

あ・し・た

R6・11・12

文責 松浦

11月7日立冬の朝は、ぐんと気温が下がりました。同時に木々の色も赤や黄色に変わり始め、ようやく秋の深まりが感じられるようになりました。

オープンスクール

10月12日(土)は、五ヶ瀬町公立学校のオープンスクールの日でした。坂本小にも町外からたくさんの先生方や大学生が来られました。半日、授業を参観していただき、場面によっては学習の相手もしていただきました。坂本小の子どもたちの学習の様子を真剣にご覧になり、皆さん笑顔になっていました。



子どもたちが下校した後は、大学生から五ヶ瀬町の学校、坂本小の取組や複式の授業などについての質問を受けました。未来の教師の皆さんは、興味深く本校の先生たちの話を聞いていました。



荒踊は、来校された懐かしい先生や友達と一緒に踊る場面も見られました。

ふくしまつり

10月27日(日)町福祉センターにて、ふくしまつりがありました。坂本小児童にも出演の依頼がありましたので、子どもたちが荒踊を披露しました。プログラムのトップバッターを華やかに飾った子どもたちに、会場の皆様から大きな拍手をいただきました。



本年度最後の荒踊の披露でした。回を重ねるごとに自信や風格が感じられるようになりました。いつも地域の皆様に見守っていただきながら、伝統芸能を受け継ぐ責任や喜びを感じ取っていることでしょう。

町教育文化祭

10月29日(火)、五ヶ瀬中等教育学校の体育館に町内の小中学生が集まり、



意見発表や合唱・合奏の発表をしました。坂本小児童は、合唱「ぼくらの日々」合奏「ミッキーマウスマーチ」を発表しました。これまで一生懸命に練習を重ねてきた成果を発揮し、子どもたちは堂々と自信をもって発表していました。合唱は「本当に27名し

かいなの？」と思うくらい大きな歌声が会場に響き渡りました。合奏は、学年に応じたそれぞれの楽器を手に、指揮に合わせて、きれいに音を重ねていました。小学生全員で歌った「あの青い空のように」、中学生全員で歌った「大地讃頌」も素晴らしかったです。子どもたちも気持ちよさそうに歌っていました。児童生徒みんなで芸術（音楽）の秋を体感した一日でした。



芋ほり・焼き芋

1・2年生の生活科で芋ほりと焼き芋をしました。どちらも、地域の先生方に指導をしていただきました。



芋ほりでは、自分たちが育てた芋が土の中から顔を出すと歓声が上がりました。焼き芋はホクホク笑顔で「おいしい!」を連発した子どもたちでした。



他にも、植物の蔓や葉を使ったリース作りを教えてくださいました。たくさんの秋の自然に触れ、この季節ならではの体験を存分にさせていただきました。地域の先生方、ありがとうございました!

11・12月の主な行事

【11月】

7～8日 修学旅行（町内6年生）

12日（火）旅する美術館鑑賞

24日（日）坂小フェスタ

※29日（金）振替休業日

27日（水）みやざき学力調査（4年生）

【12月】

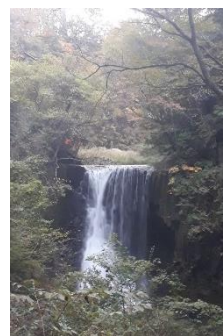
4日（水）PR活動（6年G 熊本学園大学）

10日（火）参観日（持久走）・懇談会

20日（金）終業式

うげの滝

うげの滝を見に行きました。予想以上に落差があり、水量が豊富で「ごうごう…」と音を立てながら水を落としていました。「椀ば貸してください…」の伝説や大切な水源を守ってこられた人々の思いを想像しながらしばらく眺めました。



その帰り、尾平井堰公園にも下りてみました。堰堤があり、そこから川をのぞき込むと川底の石一つ一つがきれいに見えるくらい透き通っていました。青緑色の神秘的な滝つぼ、白いしぶきを上げながら平らな岩を滑っていく美しい水、見上げれば少し色づいた紅葉など、たくさんの癒しをいただきました。またぜひ行ってみたいと思います。



「奥の真清水山野をくぐり

落ちて泡立つウゲの滝」

（坂本音頭より ※作詞 山中実行 氏）